

建設業で
かがやく!

エンドウマン

上下水道の設計・施工のプロフェッショナル
「株式会社エンドウ」。

蛇口の先にある安心を支えるのは、
さまざまな強み・目標を持つ社員たちでした。



〔設計・管理係〕田邊 麻紀

建設業を営む父の背中を見て育ち、幼い頃からその仕事に憧れを抱いていました。しかし、「建設業は男性の仕事」という固定観念があり、入社当初は経理を担当。転職が訪れたのは、出産の経験です。「自分の本当にやりたいことに挑戦しよう」と決意し、育休取得後に、1級土木施工管理技士の資格取得を目指して勉強を始めた。子育てと両立しながらの学習は容易ではありませんでした。が、「子ともに誇れる姿を見せたい」という思いが支えとなりました。そしてついに資格を取得し、施工管理技士として現場で働くという夢を実現しました。

現在の主な仕事は、工事のスケジュールを立て、安全と品質の管理をすること。現場とオフィスを行き来しながら、仕事を完成へと導いています。エンドウは、社員一人ひとりの挑戦を応援し、働き方を共に考えてくれる会社。資格と経験を活かし、今後も大規模な工事に挑戦していきたいです。

資格を取得し、工事で指揮を執る技士へ
子育てとキャリアどちらもあきらめない



〔工事部〕橋本 好康

入社して21年。私が主に担当しているのは、大きな水道管の入れ替えや更新工事です。近年、全国で老朽化した水道管による事故がニュースになっていますが、私の仕事はまさに、そうした「もしも」を未然に防ぐための砦だと思っています。

大きな水道管を扱う工事は、交通への影響を考慮して夜中に行われることがほとんどです。一つの現場に1ヵ月から、長いときには半年かけてじっくり取り組む。一歩ずつ着実に、街のインフラを新しくしていく仕事です。

「この仕事を選んで本当に良かった」と心から思ったのは、東日本大震災の復旧工事の時。市内の水道管が壊れ、不自由な生活を強いられている方々のために、会社を挙げて昼夜問わず現場に立ち続けました。「自分たちがやらずに誰がやるんだ」という使命感だけが原動力でした。あの時いただいた「ありがとう」の声は、今でも私の大きな誇りです。

「街の当たり前」を守り、
次世代へつなぐのが使命

〔管理部〕丹内 佳代子



はじめは事務職で入社。しかし、日々の業務に向き合う中で、専門知識があつたほうがずっとスムーズに進められることが多いと気づきました。そこからは無我夢中で勉強。1級土木施工管理技士などの資格を取得し、今では工事が正常に進行するための調整や管理、図面作成などを担当しています。

エンドウは、建設業のイメージを根本から変えようとしています。カフェのようなトイレやシャワールーム、そして私たちがオフィスで着ているさまざまなブラウスやパンツ、カーディガンなどの制服。自分の好きなスタイルで、誇りを持って働ける環境がここにはあります。

新3K「かつこい」。

休暇が取れる・希望が持てる」で
建設業のイメージを変える



株式会社エンドウ

〒963-0115 郡山市南1丁目22
TEL.024-983-1201
FAX.024-983-1202

エンドウってどんな会社？
のぞいてみよう！



HPは
こちら



Instagramは
こちら

arukuの
ショート動画でも
チェック！

